

東由利村報

No. 10

発行
東由利村
役 場

農業委員の選挙

無投票で決る

本村農業委員会委員の任期は 十八日にいたつて木島富蔵(宮四月三十日をもつて満了になりノ前)佐藤金吉(黒淵)嶽石藤ますので、十二日告示、十九日 兵衛(山崎)高橋重助(新田)に選挙が執行されることになり の四氏が立候補の辞退届をしまし十九名の候補者がありました。したので、委員の定数を超え

なくなつたため投票は行われず、十九日に選挙会が開かれて無投票当選と決定いたしました。

なお農業委員会委員は、この選挙による委員十五名と、村長選任による五名以内の委員で構成されます。

新らしく決つた農業委員

- | | | | |
|---------|-------|---------|-------|
| 佐藤 由太郎 | (蔵新田) | 小松 久一郎 | (宇戸坂) |
| 田代 寿治 | (蔵) | 菅原 鶴三郎 | (八日町) |
| 遠藤 莊二郎 | (小倉) | 小松 弥一郎 | (松紫) |
| 佐藤 正雄 | (島) | 小野 政蔵 | (時両山) |
| 武田 繁正 | (須郷) | 佐々木 弥一郎 | (新町) |
| 佐藤 巳之松 | (下通) | 長谷山 直助 | (地下沢) |
| 佐々木 宇一郎 | (大琴) | 大庭 昇之助 | (舟木) |
| 遠藤 二三雄 | (宿) | | |

||届出順||

三月の予算議会も終つて新しい予算年度に入ると、もに、新村として実質的な第一歩をふみだしました。

町村合併は一に財政能力の充実をねらいとして実施されたわけですが、この財政の大半を占め、かつ村民の利害と密接なつながりをもっている村税は、今年はどうなつているか、あわせて村の実情と合併と税金の問題などについてのべ、ご参考に供したいとおもいます。

本年の固定資産税の税率は百分の一、八(標準一、四)で、旧両村の昨年と同じ税率です。

今年の村税

税率は変わらないが税額は増

しかし資産の標準価格の一部は昨年よりわずかに上つております。村民税も同様に、課税所得額が多少上廻るものと推定されております。したがつて本年の税額は総体において昨年より若干増えるものとおもわれます。

村は合併したが税金は一向安くならない。この問題の答をだすためには、合併のねらいから考えてみなければなりません。

ことであつて、それには役場費や議会費などの直接住民にサービスする事業でないものに要する費用(これを消費的経費といふ)を極力つめて、直接住民にサービスする事業、例えば消防、土木、産業、衛生、厚生などの費用(これを投資的経費といふ)に最大限に支出して、住民の生活の向上をはかるうとするものであります。

法の建前からしてもこれを一方的に整理することは許されないことでもあります。とはいつてもこれら消費的経費の全般にわたつて削減されておることはいうまでもありません。

また一方、サービス事業は合併のさい村民に確約した建設計画がありますので、経費のゆるすかぎりこれを予算にもりこんでおります。

集つた義捐金

二万一千円

おそろしい火魔になめつくされた能代市民に一日も早く再起していただくとう、本村で義捐金を募集したところ、皆さんの心からの同情により二万一千八一六円が集りましたので、たゞちに関係筋の手をとおしてこれをおくりました。

五月四日

馬耕伝習会

五月四日に農業改良普及事務所工藤技師をおむかえして馬耕伝習会を開催することになりました。

①午前九時より十一時半まで八日町田圃において、②午後一時より三時半まで横渡田圃において、ですから最寄りの会場に参集のうえ伝習をうけられますようお奨めいたします。

歳入をみますと、国や県の補助負担金は削減されており、地方交付税千二百万をのぞく残り半分は住民から納付していたく村税ということになります。

当時合併すれば「税金が安く済む」という意味のポスターや、指導者の言にもありました。が、これはすこし極端な表現であつて、町村の仕事が時代とともに増え、私達の日常生活範囲が拡がつて今までの町村規模ではまかないきれなくなつてきたため、これを適正規模にひき上げてお互い住民の生活に必要なやりたい仕事、やらなければならぬ仕事を、住民一人あたりの負担を軽くしながら担山やつてゆこうとするのです。

本年の村税は先にものべたとおり、昨年と比べて税率は変わらないが、資産の標準価格と所得額が上つていいため、税額としては増えています。しかし本村でも時代の要求の例にもれず事業量が増えており、また消費的経費を大巾に削減するまでの段階にいたつておらない現状でありますので、この点をとくに認識下さいますご協力いただきますようお願いいたします。

国保の希望者六四・五%

世論調査まとまる

本村ではまだ国民健康保険制度をとり入れておりませんが、新村計画にもおりこまれており近い将来には実施されることと思われれます。

国民健康保険の制度はどういうものであるか、簡単にゆうと「市町村公営で行い、家族のうちだれか病気またはケガで一時に多額の医療費を必要とする場合、国からの補助のほか、市町民がお互いの力で一部を負担しあつて、お互いの生活の安定と保健衛生の向上をはかる」ものであります。

先に県厚生部では、まだ実施してない町村民を対象にして国民健康保険について世論調査を行いました。みなさんに提出いただいた結果は次の通りです。これによると行つた方がよいという人が多数のようです。

提出した世帯 一、一二九 (しない世帯 四四七%)
行つた方がよい 七二八(六四、五%)
行わない方がよい 三七〇(三二、八%)



昨年県内で交通事故は三九七件死者五六名、

負傷者三六二名であり一日として利用しない日のない交通は毎日の事故の連続であります。

これは自動車だけではなく一般歩行者の私達にも責任があります。本月十六日から、二十五日迄全国に交通安全の運動を

交通安全について

しております。私達の事故の防止方法としてはまず①絶対に右側通行をする。②自転車等は左側一列。③二人乗り無灯火裸馬や馬車に乗らぬこと④道路で子供達を遊ばせぬこと⑤道路に木材、自転車、リヤカー等を置かぬこと。⑥自動車を追わせぬこと。⑦道路を横ぎるときは左右

この理由は健康だから 三八
治療が完全でないから 一五九
自費でかゝるから 一一一
その他 六二
不明 三一(二、七%)

ビニール畑苗代 四八戸で実施

「苗は水苗代でなければできないものだ」との古い習慣をやぶつて、近代科学がもたらしたビニール畑苗代がさん時普及してまいりました。

本村でも四八戸の農家が、総坪数二六三坪に実施しておりますが、一戸平均五、四坪でいずれも試験的な域をでないよう

ビニール畑苗代の管理

水分の補給と温度調節がカギ

ビニール畑苗代の播種後の管理でもつとも大切なことは次の事項です。これについては充分注意して管理に努めて下さい。

一、水分の補給

種を蒔く時にも灌水するが播種

を見てから。⑧自動車のすぐ前と後は歩かぬこと。⑨路地や家の中から飛出したりしないで、必ず一度道に出る前に止る事等は特に守らねばなりません。市街地に出た場合に困ることであるし、私達が前に市内に居たとき田舎の人は道路の中か左側を何列にもなつて歩き

自動車が来るとすぐ走り出

したり両方にばつと走り去ることとは危い事です。その他色々の注意が必要なのですが、この地方で特に気をつけなければならぬ事は申し上げました。交通事故は各人がそれ／＼十分な注意をすることによつて守られますのでこの度は重ねて注意を要望致します。

【蔵駐在 佐藤 巡査】

今夏の天気予報

三月十五日に中央气象台では今夏の天気予想を次のように発表しました。これによると、北部日本では八月に入つて天候の不順または低温の起ることが予想され、昨年のような豊作型は望め作ないようです。

三月十五日に中央气象台では今夏の天気予想を次のように発表しました。これによると、北部日本では八月に入つて天候の不順または低温の起ることが予想され、昨年のような豊作型は望め作ないようです。

春季家畜市場

一頭平均九千八百円

春季家畜市場は去る四月十一日、台山馬検場において開催されました。出陳された牛の総頭

北日本では昨年のような順調な天候は予想されず、五月下旬から六月なかば、七月上旬期および八月(中旬を除く)には低温が起りやすいだろう。五月は割合順調で気温が高いが、八月は例年より低温、不順の傾向がある。雨はとくに少ないということではなく、むしろ七、八月は一時的に大雨がありそう。

本村の教員異動

先に本村小中学校教職員の異動について、教育委員会より次のとおり発令なりました。

【転任】

宿小教諭・東海林竹二郎(岩谷小へ) 蔵小教諭・阿部清治(法内小より) 宿小教諭・齋藤亮太郎(蔵小より) 下郷中助教諭・佐々木サト(金浦中へ) 同佐左部久雄(釜台中へ) 玉米中教諭・伊藤輝芳(上郷中へ) 下郷中養教諭・池田ミヨ(金浦中より) 玉米中教諭・森川九二市郎(上郷中より)

【新任】

老方小講師・齋藤 茂(新卒) 法内小講師・花城雄三(新卒)

【退職】

宿小講師・池田金次郎・下郷中講師・佐々木芳美

木炭品評会終る

下郷玉米木炭組合では四月六日から三日間、老方農協倉庫を会場として木炭品評会を開催しました。これには木炭一六三三炭俵一三三、繩四四の計一八〇点が出品され、審査の結果次の人達が一等に入賞しました。伊東貞蔵(高村) 高橋一男(松沢) 芦沢金之助(浮蓋)

来月上旬

清潔検査を

行います